

若手研究者コラムリレー

渡邊 裕也 (わたなべ ゆうや)



プロフィール

日本経済大学 経済学部 健康スポーツ経営学科 専任講師
日本体育・スポーツ・健康学会の専門領域: 体育方法

高知県高知市出身

【学歴】 広島経済大学 経済学部 学士(経済学)
日本体育大学大学院博士前期課程体育科学研究科 修士(体育科学)
日本体育大学大学院博士後期課程体育科学研究科 単位取得満期退学

【職歴】 高等学校 地理歴史科・公民科 非常勤講師(広島県・福岡県)
大和ハウスリアルティマネジメント株式会社 ホテル事業部
福岡県筑紫保健所結核の診査に関する専門部会

E-mail: y.wata@fk.jue.ac.jp



ホテル業時代の取締役と
講義に登壇していただきました



研究や授業で繋がり
を持った指導死遺族
の方とゼミ生と3人で

わたしの研究

コーチング実践上の課題・ 困り感をなくしていきたい!

もともとは高校野球の指導者になることを志しており、大学・大学院と進学しました。大学生の頃、硬式野球部で学生コーチとしての活動と並行して、SNSを活用し広島の高校野球を指導する多くの指導者と繋がり、練習見学に訪ねて指導のノウハウを学んできました。指導者にインタビューして出てくる様々なノウハウは、多くの指導上の困難を乗り越え、試行錯誤を繰り返しながら手に入れた実践知であり、大変刺激的でした。

反面、多くの指導者が様々なコーチング上の課題感や困り感を抱えている実情を実感する機会にもなり、この問題を解決していきたいと考えようになりました。大学院生の頃に、主・副指導教員より「現場に役立つ研究を」「現場の課題を解決する研究を」と教えを受けたのも、現在の研究に対する姿勢に繋がっています。

コーチングは混沌とした泥沼の中の即興劇とも表現されるくらい、正解も分からないような状況下でも即時に最適解を導き出す必要があります。コーチング現場での試行錯誤の中で築き上げた実践知を多くの指導者から収集し、様々な文脈で援用可能な方法論として提供できるよう、日々研究に取り組んでいます。また、体罰や不適切な指導の無い望ましいスポーツ環境を作り出す上では、望ましいコーチング実践が出来る指導者を養成することも重要です。未来の指導者を目指す大学生達への教育の在り方についても、現在研究を進めています。

研究活動を通し、より良いスポーツ界の実現にコーチングの立場から貢献をしていきたいと考えています。

必読

わたしの渾身の論文・書籍・記事

渡邊裕也, ほか. 指導死遺族の語りによる健康スポーツ科学を学ぶ大学生の体罰容認態度の変容. スポーツ産業学研究, 34(3): 印刷中.

(なんでも帳) 大学教員としての目標

私の前職はホテル業です。2022年から日本経済大学に助教として入職しましたが、それまではホテルマンでした。インチャージ(フロント責任者)として、接客、価格設定、販促業務、HP管理等、ホテルマネジメントの多岐にわたる業務に携わり、支配人を目指していました。

前述したように、もともとは高校野球の指導者を目指しており、高校地歴・公民科の教員免許を取得しました。大学教員を志したのは日体大学院に進学してからですが、教育の世界に進む上で「ビジネス経験」がある教員にもなりたと思っていました。そのような背景からホテル業に進みました。

現在、私には「コーチング学×ホテル業経験×地歴・公民科」の3点の足場があります。昨年は「ホテル概論」の講義を担当していました。「地理学」も担当科目です。公務員試験対策講座もしています。そしてキャリア支援の部署で、学生の就職支援に携わっています。様々なことにチャレンジしている姿を見せることは、「仕事」は自己実現を叶える素敵なものだと学生に感じてもらえるきっかけになると思っています。「先生、イキイキしてますね」と学生から言われた時が何より嬉しい瞬間でした。「積極的に挑戦して成長を楽しめるようになって欲しい」、そんなメッセージを込めて仕事をしています。

幅広い分野に携わることは、研究者としての専門性を高める上でデメリットもあります。しかしながら、研究に対して多面的・多角的な視点から考えたり、新しい発想を得られるチャンスもあるという利点も感じています。研究者としてコーチング現場に貢献するだけでなく、多くの人に刺激を与えられるような、そんな大学教員になっていきたい!というのが、現在の目標です。

日本体育・スポーツ・健康学会 若手の会からのお知らせ

2018年8月に日本体育・スポーツ・健康学会若手の会が発足しました! → メーリングリスト登録フォーム:

<https://goo.gl/forms/zGMPdPq5fY3kcB5q2>

学会大会、研究会等の開催や報告者募集に関する案内、公募や助成金情報等に関する情報提供を配信予定です。皆様からも、メーリングリストで周知したい情報がありましたら、下記までご連絡ください。

taikugakkaiwakate@gmail.com

